

# 環境特集号

—ごみ減量・リサイクルの輪を広げよう！！—

第15号（平成22年9月発行）

豊能町建設環境部環境課

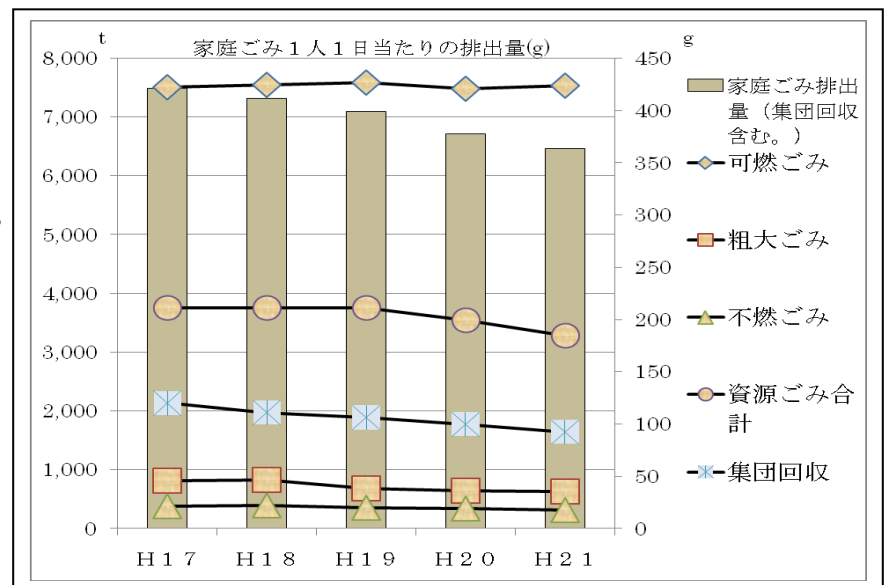
豊能町役場環境課 Tel 739-3419（直通）

清掃事務所 Tel 736-1190（直通）

## 可燃ごみを減らすために

家庭ごみ1人1日当たりの排出量（集団回収を含む）の推移を見ると、可燃ごみはここ数年横ばいの状況です。

可燃ごみを減らすには、生ごみの水切りと、多く混在している資源ごみを資源に回すことです。ごみの減量・資源化に住民の皆さんのご協力をお願いします。



## ダンボールコンポストをご存知ですか？

家庭で生ごみを減らすために、ダンボールを使って、たい肥化させる方法もあります。

出来上がったたい肥を利用できる方は、一度試みてはいかがでしょうか。

### ■ダンボールコンポストとは

ダンボール箱を利用した生ごみ処理容器のことで、ダンボール箱の中に、土壌改良材（腐葉土や米ぬかなどを入れる場合もあります）を入れた簡単なもので、好気性（酸素を必要とする）の微生物の力によって生ごみを分解し、たい肥を作るといったものです。

### ■堆肥づくりに必要なもの

- ・ダンボール箱（縦30cm×横45cm×深さ30cm…ミカン箱（10kg）程度の大きさのもの）
- ・園芸用土壌改良材（ピートモス15ℓ、もみ殻くん炭10ℓ…ホームセンターにあります）
- ・ダンボール箱を乗せる台（木片やブロックなど…箱の底の通気性がよくなるために）
- ・木べらや移植ごてなど混ぜるもの
- ・ダンボール箱の防虫用の蓋（通気性の良いシャツなどでも代用できます）

### ■ダンボールコンポストの用意

- ・箱の中に、ピートモスともみ殻くん炭を3：2の割合で混ぜて入れます。
- ・全体の量は、箱の深さ3分の2程度入れます。（箱の底は、二重にすると丈夫になります）

## ■生ごみの入れ方

- ・生ごみを入れしっかりかき混ぜます。
- ・1日500g程度（三角コーナ一杯分程度）  
処理できます。
- ・2週間ほど過ぎると、微生物の活動が活発になり、  
温度が上がってきます。

## ■毎日の管理

- ・生ごみを入れるたびによくかき混ぜ、空気を入れます。
- ・防臭、防虫、保温のため、必ず蓋をかぶせます。

## ■いつまで続けるか

- ・上手に管理すれば1箱3ヵ月ぐらい生ごみの  
処理ができます。
- ・箱が湿気で膨らんできたら、1～2日入れるのを止めるか、  
ピートモス、もみ殻くん炭を加えます。  
さらさらでない、ダマ状になれば終了です。

## ■投入しない方がいいもの

- ・塩分の多いもの（塩辛、漬物など）、スイカの皮など水分の多いもの、鳥や豚の骨、貝殻など。

◎注意事項 投入後、全く混ぜないとカビやダニが発生することがあります。カビが発生した場合アレルギーになる可能性があるので、アレルギー体質の人は気を付けてください。  
必ず毎日混ぜましょう。

雨の当たらない風通しの良い屋外に置きましょう。

※環境課でもダンボールコンポストを実践します。

## 有価物売却状況

住民の皆さんが資源ごみとして排出された有価物は国崎クリーンセンターで1市3町分を合わせて売却されますので、その状況をお知らせします。その売却益は、国崎クリーンセンターの施設運営経費等の一部になります。（平成21年度）

| 種 別    | 売却金（千円） | 種 別         | 売却金（千円） |
|--------|---------|-------------|---------|
| スチール缶  | 6, 330  | アルミ缶        | 8, 205  |
| 茶ビン    | 691     | 無色ビン        | 1, 989  |
| 紙類     | 73      | ※焼却施設内排出物   | 8, 833  |
| ペットボトル | 2, 174  | 容器包装プラスチック類 | 453     |
| 合 計    |         |             | 28, 748 |

※焼却施設内排出物とは、粗大ごみなどに含まれる鉄、アルミなどの資源物です。

なお、紙類には、町が直接売却した4, 078千円は含まれていません。

## 分別について

●不燃ごみの中に傘が入っています。

最近、不燃ごみの中に、柄のついた傘が入って出されています。

不燃ごみはおおむね一辺が40cm未満のものです。柄のついた傘は粗大ごみの日に「粗大ごみ」または「不用品」の張り紙をして出してください。

## 家庭ごみ有料化の導入に関する説明会及び意見交換会の報告

議会で審議中の家庭ごみ有料化について、町の方針と有料化のしくみを説明した後、住民の方々と意見交換を行いました。その意見交換の概要（一部抜粋）を報告します。

|          |           |         |         |        |
|----------|-----------|---------|---------|--------|
| 7月18日(日) | 午後7時～午後9時 | 町立 西公民館 | 住民58名出席 | 町10名出席 |
| 7月24日(土) | 午後7時～午後9時 | 町立中央公民館 | 住民14名出席 | 町11名出席 |

### 1. 家庭ごみ有料化の基本的な方針について

Q：基本的な方針（案）の（案）を取るのには、議決をしてからである。行政手続法違反ではないか。

A：基本的な方針（案）のパブリック・コメントを実施した後、町の考え方として基本的な方針を定めたもので、行政手続法違反ではありません。

Q：ステーションの不法投棄物を町は引き取ってくれない。

A：ステーションの不法投棄処分については、町がすべて分別回収しています。

Q：指定袋などの販売を、自治会で行えば販売手数料を払ってもらえることは可能か。

A：自治会にそこまでお願いするのはできないのではという思いがあります。

### 2. 家庭ごみ有料化について

Q：2000万円の収入のために袋代、売却先にいくら払うのか、パトロール代は、職員を増やせば2000万円は吹っ飛ぶのではないか。

A：袋・シール作製費と徴収事務手数料で約1800万円、ごみ処理手数料から差引いて2000万円の収入です。不法投棄のパトロールは、収集職員が収集終了後に実施しております。

Q：ごみ量はH8年からH20年にかけて16%減っているのに、委託料は3倍になっており見直すべきでないか。

A：東地区の下水道整備により汲み取り業者に、法律に基づき可燃ごみの一部収集委託業務で補償をしました。H21年度には全て直営に戻し、委託料はH14年の水準まで下がっています。しかし、分別区分が増え、収集の細分化により委託料の増になっています。

Q：あきカン収集量は減っており（H13年、113t→H21年、65t）、横からとられているのか。

A：あきカン収集量が減ってきている理由は把握していません。

Q：ごみ委託業務費用は、随意契約で競争の原理が働いていない。

A：判例上随意契約が認められている収集業務ではありますが、町人件費も下がっているため業者にも下げてもらう交渉をしています。

Q：国の動きで「有料化の推進を図るべきである」の前に、一般廃棄物の適正な普及啓発、廃棄物のコスト分析などの検証が前提でないか。

A：ダイオキシン問題を契機にこれまで分別の徹底・資源化の啓発をしています。

Q：大阪府のごみ減量化の目標が21%に対し、町の40%、50%の目標はおかしい。

A：ダイオキシン問題に係る公害調停を踏まえ、廃棄物減量等推進審議会の答申を受けて設定した目標であり、達成に向け努力すべきと考えます。

Q：審議会答申では啓発活動の拡充、不用品交換情報の提供、粗大ごみの有料化から始めるべきとなっているが、全部しようとしているのが疑問。

A：不用品交換は、フリーマーケット、リサイクルフェア等町で考えられることは実施しています。

Q：有料化でどれだけ金額が減少するのか。

A：有料化に伴う収入が約2000万円、有料化導入で可燃ごみの15%減量を見込むと1400万円の

国崎クリーンセンター負担金が削減になり、合計 3,400 万円の効果額が見込めます。

Q：リサイクル率で頑張っているのに、これ以上なぜ有料化するのか。

A：可燃ごみの 1 人 1 日当たりの排出量では、横ばいまたは微増の状況にありますので、有料化をもって削減できると考えています。

### 3. 資源ごみの売却益について

Q：資源ごみの売却益はどこに入るのかの説明がない。

A：資源ごみの売却は国崎クリーンセンターの収入になりますが、結果的に町の負担が減ります。町で紙類を売却しているものは、直接町の利益になります。

Q：クリーンセンターに資源として出したものがどのように町に還元されているか、もっと根拠を明らかにしてもらいたい。

A：ビンは常に組合で取り扱っており、排出量は組合の按分です。例えば平成 20 年度は白ビン 23,750 円、21 年度は 206,798 円の収益。茶ビンは 20 年度 11,196 円、21 年度 72,659 円。数字ではそうなのですが、取引価格が毎年変動しています。

### 4. 住民からの提案について

Q：・水切り、減量化をきちんと話したら有料化の必要性がなくなるのではないか。

・可燃ごみを減らすという啓発活動を徹底して町民へ説明してはどうか。

・チップの無料化も公表してはどうか。

・みみずコンポストの取り組みなどパーツをつなげれば減量化につながる。

・買われた店舗にごみを返却する取り組みを周知紹介することで町の有料化を防げる。

A：ごみの減量に関する啓発活動は、今後より一層進めていきます。

### 5. 町財政再建について

Q：ごみ問題や個々の問題の前に、財政再建の全体像を示してほしい。

A：町の財政再建の全体像は、4 月広報に載せた財政再建計画です。

### 6. その他

Q：議員は一緒になって反対しており、粗大ごみをまず有料化しようとか、一定量を越えたごみを有料化、箕面、池田がやっている方式があると議員は言っている。

A：一定量無料を検討しましたが、無料配布分の袋代経費などにより財政負担の軽減につながらないため、廃棄物減量等推進審議会の答申通り単純従量制を選択しました。

粗大ごみから有料は、町が目標とする可燃ごみの減量にはつながらないと考えました。

Q：町民は行政サービスを受けるのにどこに住んでいても平等と思うが、ごみ収集において、住宅地は戸別収集、旧村はごみステーションで、財政難だからステーション方式と思っているのか、それとも全戸平等な方式をいつ頃に考えているのか。

A：行政サービスの公平性は基本ですが、現実問題できない部分があるのはご理解をお願いします。

### 飼犬の糞の後始末はできていますか

犬の糞により迷惑を受けているという声が多くなっています。

糞は必ず飼い主が責任をもって持ち帰りましょう